

DREAM



令和5年度
チャレンジクラブだより第3号
発行日 令和5年10月31日
教育委員会地域の元気づくり課
(TEL83-5407)

第4講 「乳しぼり体験」活動報告

10/21(土)実施の「乳しぼり体験」は、東聖小22名、東神楽小4名計26名の参加を得て、行いました。当日は晴れたり、小雨が降ったりと不安定な天候でしたが無事終了しました。



牛舎に入ると、飼育員の方から「ここでは、ジャージー牛が40頭飼育されています。平熱が39℃あり、触ると温かいのがわかります。だから、牛舎には冬も暖房がありません。ここでとれた牛乳はホテルやお菓子屋さんにお卸しています。」とのお話がありました。朝晩2回乳を搾ること、オスは4歳になると肉になること、メスは3歳で子どもを産み、4～6歳まで乳牛として過ごし、その後は肉になる、ことなどの説明も受けました。また、「私たちは生きている命をいただいています。粗末にしないで残さずしっかり食べてほしい。」とのお話もありました。

その後、牛に触ってみました。「あったかーい！」お話のとおりでした。いよいよ乳しぼり体験です。乳の搾り方は、牛の乳を親指と人差し指でぎゅっと握り中指で押すと出てくるということでした。子どもたちの体験が始まりました。恐る恐る牛の乳を握ると、「ビューッ！」と勢いよく乳が出ました。「すごーい！出たよ。」どの子どもも感動していました。そして、「やわらかい。ムギュッっていう感じ。すぐ出るんだね。簡単だ。」など、口々に感想を言っていました。

乳しぼりが終わり、外でエサやり体験をしました。ヤギ、ヒツジ、ポニー、ラマ、うさぎがいました。「エサは手のひらにのせてあげないと噛まれますよ。」との注意を受け、子どもたちは、好きな動物目指して駆けていきました。キャッキョ言いながらエサやりを楽しんでいました。

人気だったのがウサギでした。「かわいい！」逃げるウサギを抱きかかえ、うれしそうでした。大人数の子どもたちに抱きかかえられ、うさぎはちょっと迷惑だったかもしれませんね。

第5講は、「そば打ち体験」を11月25(土)、26日(日)に予定しています。

